

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 7月27日 (金)

### 2 確認箇所

3号機使用済燃料プール循環冷却設備

### 3 確認項目

3号機使用済燃料プール循環冷却設備一次系ポンプ(B)停止事象の対策状況

### 4 確認結果の概要

平成29年11月に3号機使用済燃料プール(SFP)循環冷却設備系統隔離弁に「閉」信号が発信されて冷却が中断した。信号の原因は、近傍で塗装作業を実施していた作業員が当該弁のリミットスイッチに誤って接触したものと判明した。

その後、東京電力は、当該箇所について応急対策を実施していたが、恒久対策が終了したことから、その状況を確認した。

- ・弁のリミットスイッチには、プラスチック製のカバーによる防護措置が講じられていた。(写真1)
- ・誤接触防止のための注意喚起の表示も貼付されていた。(写真2)
- ・東京電力によると、他の重要機器についても対策を講じるよう洗い出しの作業中とのことである。



(写真1) 中央の白い物がカバー



(写真2) 黄色の物が注意喚起表示「重要設備 弁リミットスイッチ有 接触注意」と記載(写真1の奥側方向から撮影)

5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。